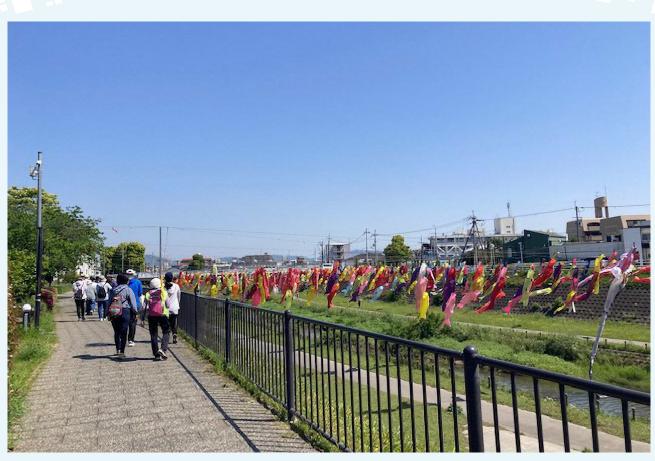
摄津市健康增進計画

まちでとで気に健康せつつ21億8次









2025年 (令和7年)3月

摂 津 市

はじめに

健康は、市民が充実した生活を送るための基本となるものであり、地域社会の活力の源です。また、健康の保持及び増進は、生活の質の向上につながるものであり、全ての市民の共通の願いです。

本市は、昭和61年に「健康都市」を宣言し、市民一人ひとりが 地域社会に健康づくりの輪をひろげていくことを基本理念として、 様々な取組を実施してきました。



平成29年4月には、市民が健康で活力ある地域社会を実現することを目的とする「摂津市健康づくり推進条例」を制定するなど、健康づくりの機運を高める取組を行ってまいりました。

近年、我が国ではライフスタイルの多様化により社会の状況は大きく変化し、高齢化の進展に伴う医療・介護の需要の増大、生活習慣や食生活の変化により引き起こされる生活習慣病など、様々な健康課題があります。

これらの課題に対応するためには、単に病気になることや弱ることを防ぐだけでなく、市民一人 ひとりが身体的・精神的・社会的に満たされ、持続的な幸福を実感する「ウェルビーイング」の実現 が必要であると考えております。

本市においても、高齢化が急速に進んでおり、持続的に発展していくためには、市民と行政が共に健康であることの理解と関心を深め、地域社会全体で健康寿命の延伸に取り組むことが必要です。

こうした状況を踏まえ、本市においては、これまでの取組を評価した上で、課題を検証・整理し、「まちごと元気!健康せっつ21(第3次)」を策定しました。

この計画のもと、地域社会全体で健康寿命の延伸に取り組むことで、健やかで生き生きと暮らせる健康長寿の地域社会を実現するとともに、市民一人ひとりの「ウェルビーイング」を実現してまいります。

最後になりましたが、本計画策定に当たり、貴重なご意見を寄せていただいた市民の皆様をは じめ、関係各位に心から感謝とお礼を申し上げます。

根津帳 偏野 浩一朗

目次

第1章 計画の策定に当たって

١.	策定の背景
2.	計画の位置付け2
3.	計画の期間3
4.	計画の策定体制3
5.	計画の推進体制と進捗管理4
6.	基本的な考え方5
7.	計画の目標設定・評価8
第2章	章 摂津市の健康を取り巻く現状
١.	統計データからみる摂津市の現状
2.	前計画の評価43
第3章	た 施策の展開と目標
١.	項目別・ライフステージ別の取組
2.	基本方針 生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防50
3.	基本方針2 生活習慣病の早期発見、重症化予防65
4.	基本方針3 生活機能の維持・向上71
5.	基本方針4 自然に健康になれる環境づくり75
参考	資料
١.	アンケート調査結果概要79
1. 2.	摂津市健康づくり推進条例80
2.	摂津市健康づくり推進条例80

本市では、2015年(平成27年)に国連サミットにおいて採択された SDGs (Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標)によって目指す「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、経済、社会、環境をめぐる幅広い分野の課題に対して総合的に取り組むこととしています。

本計画は、SDGsの17の目標のうち、次の目標の達成に向けた取組を推進するものです。





目標 3【すべての人に健康と福祉を】

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する